

JP 02-147026 U

Publication Date 12/13/1990

Best Available Copy

【Claim 1】

A combination chair and umbrella, comprising:  
a seating plate provided on a handle of an umbrella part.

【Claim 2】

The combination chair and umbrella according to claim 1,  
wherein the seating plate is formed by opening two parts of  
the handle in opposite directions.

【Claim 3】

The combination chair and umbrella according to claim 1,  
wherein the seating plate is integrally provided at a  
predetermined position on the handle.

【Claim 4】

The combination chair and umbrella according to claim 1,  
wherein the seating plate comprises a plate-shaped handle, the  
handle mounted on a folding cross-leg to pivot about the leg.

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出題公開

⑪ 公開実用新案公報(U) 平2-147026

⑫ Int. Cl.<sup>5</sup>  
A 45 B 5/00

識別記号 庁内整理番号  
8812-3B

⑬ 公開 平成2年(1990)12月13日

審査請求 未請求 請求項の数 4 (全3頁)

⑭ 考案の名称 腰かけ兼用傘

⑮ 実 願 平1-56658

⑯ 出 願 平1(1989)5月16日

⑰ 考 案 者 大 倉 禎 岡山県岡山市磨屋町5-15

⑱ 出 願 人 大 倉 禎 岡山県岡山市磨屋町5-15

⑲ 代 理 人 弁理士 森 廣三郎

⑳ 実用新案登録請求の範囲

- 1 傘の握り手2に尻当て平坦部3を形成したことを特徴とする腰かけ兼用傘。
- 2 請求項1記載の尻当て平坦部3は 2つ割りの握り手を左右に開いて形成する腰かけ兼用傘。
- 3 請求項1記載の尻当て平坦部3は 握り手の先端に一体形成する腰かけ兼用傘。
- 4 請求項1記載の尻当て平坦部3は 交差折り畳み脚6上に軸着したプレート状握り手2に形成されてなる腰かけ兼用傘。

㉑ 図面の簡単な説明

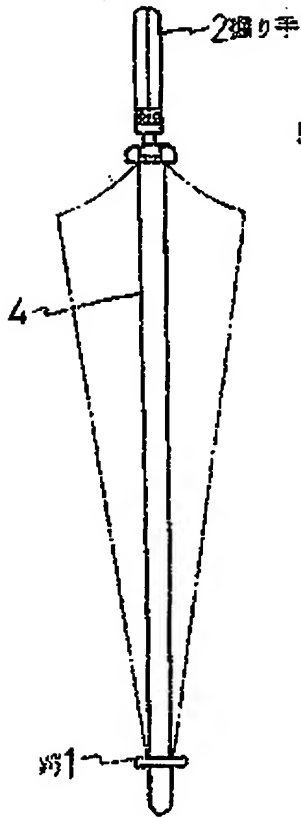
第1図は本考案の腰かけ兼用傘の正面図、第2

図は同側面図である。第3図及び第4図は尻当て平坦部の構造例を示すもので、第3図は平面図、第4図は第3図中A-A断面図である。第5図は第2実施例における握り手部分の斜視図である。第6図は鍔部分の斜視図である。第7図は第3実施例における握り手部分の側面図であり、第8図は同正面図である。第9図は第4実施例の握り手部分の斜視図である。

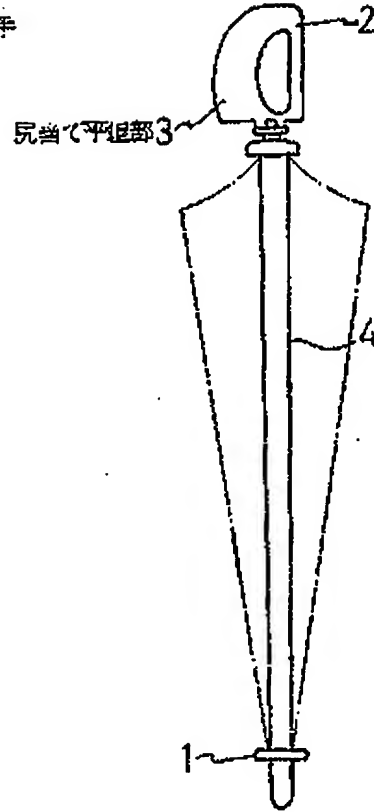
1……鍔、2……握り手、3……尻当て平坦部、4……傘の軸、6……交差折り畳み脚、7……尻当て布ベルト。

Original Copy

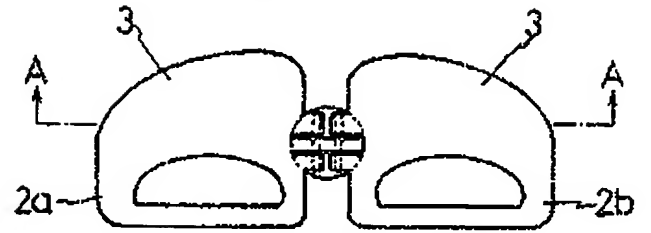
第1図



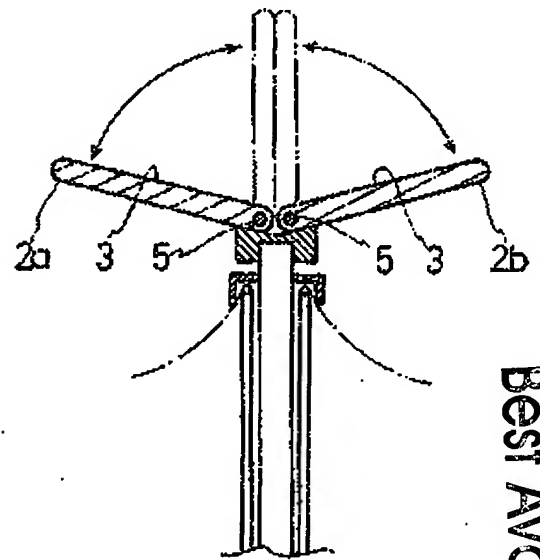
第2図



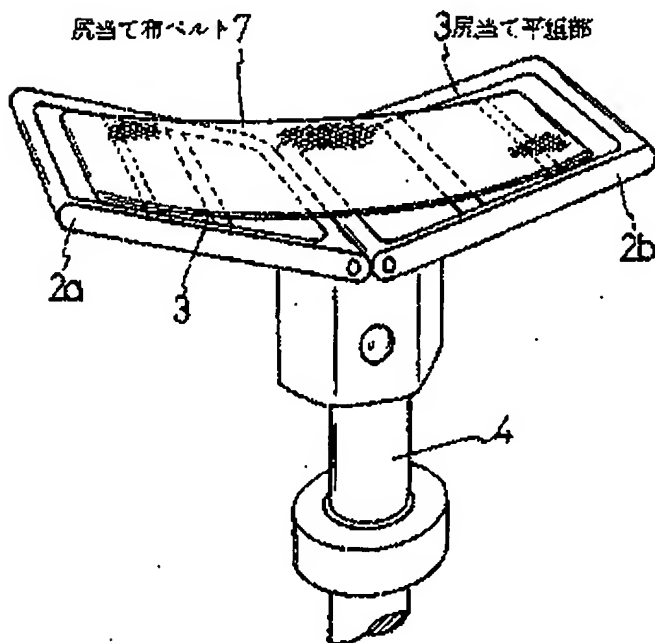
第3図



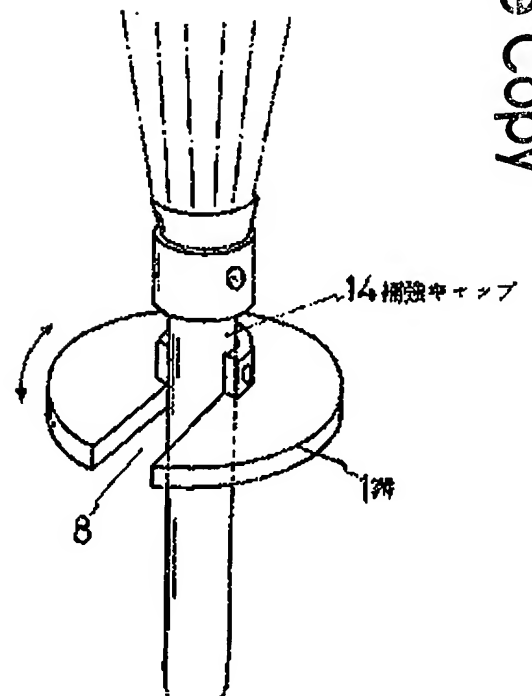
第4図



第5図

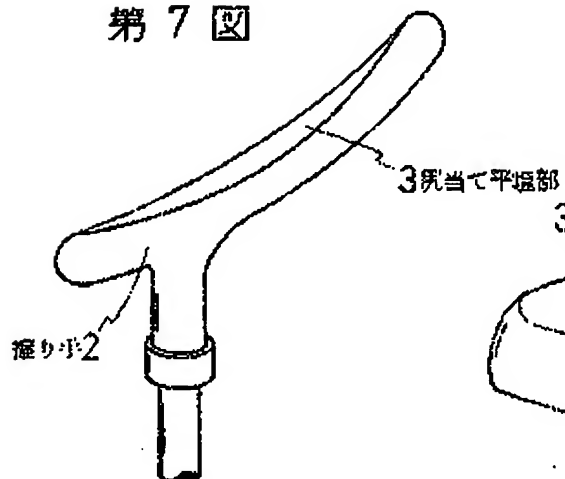


第6図

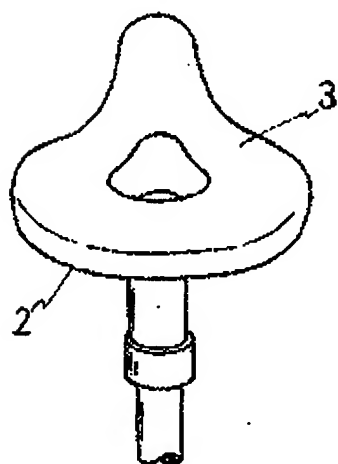


Best Available Copy

第7図



第8図



第9図

